

精神発達遅滞・統合失調症・2型糖尿病・肥満症・服薬困難患者への薬剤訪問を通じチームでかかわって  
大都 千賀子<sup>1</sup>、宮崎 亜紀<sup>1</sup>、竹内 朋<sup>1</sup>、黒田 麻耶<sup>1</sup>、 岩本 悠<sup>1</sup>、宮城 調司<sup>2</sup>、島野 清<sup>3</sup>  
ふくしま薬局<sup>1</sup>、立川相互病院<sup>2</sup>、地域保健企画<sup>3</sup>

【目的】精神発達遅滞・統合失調症・2型糖尿病・肥満症患者でコンプライアンス不良が疑われる患者へ薬剤師が訪問することでコンプライアンスが改善するか？【事例】40代肥満女性、上記疾患を抱え生活保護受給中、BMI-34.1、HbA1c11.1%随時血糖456、インスリン導入と言われ、3ヶ月中断後薬局からの電話で誘導できた。【結果・考察】訪問で多量の残薬（約19万円精神科薬も含む）発見。訪問で服薬状況を確認し、1日2回に提案しコンプライアンス改善。HbA1c6.8%と改善し医師と連携し15剤が8剤まで減薬できた。患者は捨てきれない多くの生活用品とごみの中生活していた。生活環境整備も大事と、市担当者に状況を伝えた。今後精神科医師とも連携し、一元的な服薬管理をしたい。この患者が独居で暮らすには様々な困難があることに気づかされた。今後も医療と行政含めて、チームで患者の生活と療養を支援したい。[HbA1c:NGSP値]

I-P-263 精神発達遅滞・統合失調症・2型糖尿病・肥満症・服薬困難患者への薬剤訪問を通してチームでかかわって

大都千賀子<sup>1</sup>, 宮崎 亜紀<sup>1</sup>, 竹内 朋<sup>1</sup>, 黒田 麻耶<sup>1</sup>, 岩本 悠<sup>1</sup>,

宮城 調司<sup>2</sup>, 島野 清<sup>3</sup>

ふくしま薬局<sup>1</sup>, 立川相互病院<sup>2</sup>, 地域保健企画<sup>3</sup>

【目的】精神発達遅滞・統合失調症・2型糖尿病・肥満症患者でコンプライアンス不良が疑われる患者へ薬剤師が訪問することでコンプライアンスが改善するか？【事例】40代肥満女性、上記疾患を抱え生活保護受給中。BMI-34.1, HbA1c11.1%随時血糖456。インスリン導入と言われ、3か月中断後薬局からの電話で誘導できた。【結果・考察】訪問で多量の残薬（約19万円精神科薬も含む）発見。訪問で服薬状況を確認し、1日2回に提案しコンプライアンス改善。HbA1c6.8%と改善し医師と連携し15剤が8剤まで減薬できた。患者は捨てきれない多くの生活用品とごみの中生活していた。生活環境整備も大事と、市担当者に状況を伝えた。今後精神科医師とも連携し、一元的な服薬管理をしたい。この患者が独居で暮らすには様々な困難があることが気づかされた。今後も医療と行政含めて、チームで患者の生活と療養を支援したい。[HbA1c : NGSP値]